

令和7年度 日進アグリスクール(農学校)募集要項

「農」とふれあい、「農」のある暮らしづくりを実践するため、日進市ではさまざまな内容やレベルで農業の栽培技術や知識、食育を学べる「日進アグリスクール」(農学校)を開講しています。今回、令和7年度の受講生を募集します。

日進市産業政策部農政課

1 募集期間

令和7年2月1日（土）～令和7年2月16日（日）

2 開設コース名

	名称	開催回数	開催期間
(1)	初めての野菜づくりコース	全9回	4月～11月の日曜日
(2)	家庭菜園コース	全20回	4月～翌年3月の毎月第2・4土曜日
(3)	家庭菜園コース（聴講のみ）	全20回	4月～翌年3月の毎月第2・4土曜日
(4)	出荷・販売コース	全10回	4月～翌年3月の毎月第3土曜日

3 各コースの内容（開催日時・場所等）

（1）初めての野菜づくりコース

ナスやキュウリ、ダイコンやハクサイといった代表的な野菜づくりを楽しむ初心者向けの農業体験教室です。未経験の人、夫婦での参加や小さな子どもと一緒にでも参加できます。

	項 目	内 容
①	開 催 日	4/20（日）、4/27（日）、5/11（日）、6/8（日）、7/13（日）、9/28（日）、10/12（日）、10/26（日）、11/9（日）
②	講 座 時 間	午前9時～10時30分
③	会 場	実習は場（日進市本郷町西原地内） ※別紙1-① ※実習区画は7㎡程度/世帯
④	対 象	市内在住の人（世帯での参加可）
⑤	定 員	30世帯
⑥	参 加 費	9,000円（全9回分）/世帯
⑦	講 座 内 容	植え付け～管理作業～収穫までの基礎的な農作業実習。 〈4月～7月〉：夏野菜づくり 〈9月～11月〉：秋冬野菜づくり
⑧	持 ち 物	作業着、長靴、バケツ、じょうろ、軍手、鍬、剪定ハサミ、タオル、飲み物、帽子、テキスト等
⑨	そ の 他	・実習用の苗と種は市で用意しますが、実習区画の日常的な管理（水遣り、除草等）は、受講者により行います。 ・収穫した農産物は、受講者のものとなります。 ・講座開催日は農具の貸出もあります（数に限りあり）。

(2) 家庭菜園コース

市民農園などで本格的に野菜づくりを楽しみたい人、または、家庭菜園に取り組み始めた人向けの中級コースです。実習区画で栽培に取り組みながら、農作業の知識や技術を深めます。修了生は農地を借りることもできます。

	項 目	内 容
①	開 催 日	4/12 (土)、4/26 (土)、5/10 (土)、5/24 (土)、6/14 (土)、 6/28 (土)、7/12 (土)、7/26 (土)、9/13 (土)、9/27 (土)、 10/11 (土)、10/25 (土)、11/8 (土)、11/22 (土)、 12/13 (土)、1/24 (土)、2/14 (土)、2/28 (土)、3/14 (土)、 3/28 (土)
②	講 座 時 間	午前9時～10時30分
③	会 場	本郷公民館、実習ほ場（日進市本郷町宮下地内）※別紙1-② ※実習区画は60㎡程度/人。隣接する田園フロンティアパーク 本郷農園の農機具・倉庫等を使用できます。
④	対 象	義務教育を修了した人（応募者多数の場合は抽選となります。 ただし、市内在住・在学・在勤を優先します。）
⑤	定 員	25人
⑥	参 加 費	15,000円/人（全20回分）
⑦	講 座 内 容	家庭菜園レベルの農業知識と技術を学ぶ講義と実習です。 【第1回】開講式、講義 【第2回～第19回】講義、実習（実習ほ場で農作業） 【第20回】講義、修了式
⑧	持 ち 物	作業着、長靴、バケツ、じょうろ、軍手、鍬、剪定ハサミ、タ オル、飲み物、帽子、テキスト等
⑨	修了後に与えられる資格	本市の農地バンク制度を利用し、農地を借り受けることができ ます。（農地バンクの借り受けの要件）
⑩	そ の 他	・あいち尾東農業協同組合日進園芸センター等への出荷につい ては別途、登録が必要です。 ・より実践的な家庭菜園づくりのため、<u>実習用の苗と種は受講 者自身でご用意いただきます。</u> ・利用区画について、令和8年3月14日（土）までに受講者 自身により原状回復した上で、返却していただきます。 ・令和6年度家庭菜園コース修了生については、引き続き受講 することは可能です（ただし、応募者多数の場合は抽選にな ります）。 ・令和5年度以前の中級・家庭菜園コース修了生は受講できま せん。 ・農具の貸出もあります（数に限りあり）。

(3) 家庭菜園コース（聴講のみ）

家庭菜園コースにおいて、講義のみ聴講するコースです。ただし、実習圃場や農具の貸出、修了後の農地バンク制度はご利用いただけません。

	項 目	内 容
①	開 催 日	4/12（土）、4/26（土）、5/10（土）、5/24（土）、6/14（土）、6/28（土）、7/12（土）、7/26（土）、9/13（土）、9/27（土）、10/11（土）、10/25（土）、11/8（土）、11/22（土）、12/13（土）、1/24（土）、2/14（土）、2/28（土）、3/14（土）、3/28（土）
②	講 座 時 間	午前9時～10時30分
③	会 場	本郷公民館、実習ほ場（日進市本郷町宮下地内）※別紙1-②
④	対 象	義務教育を修了した人（応募者多数の場合は抽選となります。ただし、市内在住・在学・在勤を優先します。）
⑤	定 員	10人程度
⑥	参 加 費	5,000円/人（全20回分）。
⑦	講 座 内 容	家庭菜園レベルの農業知識を学ぶ講義です。 【第1回】開講式、講義 【第2回～第19回】講義 【第20回】講義、修了式
⑧	持 ち 物	筆記用具、長靴等
⑨	そ の 他	・座学での講義の後に、家庭菜園コース受講生が耕作する実習圃場において、講師のアドバイスを聴くことができます。

(4) 出荷・販売コース

道の駅・直売所、学校給食などへの出荷を目的に、4人の専門講師がポイントを絞って効果的な堆肥・農薬の使い方、品種選定などのノウハウを伝えます。

	項 目	内 容
①	開 催 日	4/19 (土)、5/17 (土)、6/21 (土)、7/19 (土)、9/20 (土)、10/18 (土)、12/20 (土)、1/17 (土)、2/21 (土)、3/21 (土)、
②	講 座 時 間	午前9時45分～11時45分
③	会 場	日進市立図書館など ※別紙1-③
④	対 象	日進アグリスクール家庭菜園コース修了程度の人 耕作のできる農地がある人 義務教育を修了した人（応募者多数の場合は抽選となります。 ただし、市内在住・在学・在勤を優先します。）
⑤	定 員	10人
⑥	参 加 費	15,000円/人（全10回分）
⑦	講 座 内 容	家庭菜園レベルから一步進んだ農業知識を学ぶ講義です。 【第1回】開講式、講義 【第2回～第9回】講義 【第10回】講義、修了式
⑧	持 ち 物	筆記用具
⑨	そ の 他	あいち尾東農業協同組合日進園芸センター等への出荷については別途、登録が必要です。

4 申込方法

募集期間中に、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、農政課窓口、Eメール、日進市電子申請・届出システムにてお申し込みください。

(1) 窓口

所定の申込用紙に必要事項を記入し、農政課に提出してください。(郵送可)

※申込用紙は、農政課窓口で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

(2) Eメール

件名に希望するコースを記載し、メール本文に①住所②氏名とふりがな(参加者全員)③電話番号④メールアドレスを記入の上、農政課までメールを送信してください。

※市外在住の方で市内在勤・在学の場合はメール本文にその旨記載をお願いします。

※必要事項を入力した申込用紙(word ファイル)の添付でも構いません。

※詳細をメールで通知します。「nousei@city.nisshin.lg.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

(3) 日進市電子申請・届出システム

日進市電子申請・届出システム」より希望講座名を選択し、申し込みしてください。

《日進市電子申請・届出 システムQRコード》



5 注意事項

(1) 受講申込みについては、複数コースの申込可です。ただし、日程が重複するコースの申込みの場合は、受講できない場合があります。

(2) 申込後の受講の可否及び受講に関する連絡事項は、基本的にEメールにて行います。テキスト等(word、pdf等)を閲覧できる端末(パソコン、スマートフォン等)で利用できるメールアドレスをお願いします。

(3) 納付いただいた受講料は、原則還付いたしません。荒天時等により講座を中止した場合は、日程を振り替えて開講する予定です。

6 問合せ

日進アグリスクールについて、ご質問や不明な点がございましたら、下記担当までご連絡ください。

《担当》日進市 産業政策部 農政課 農政振興係

電 話 0561-73-2197 (直通)

ファクス 0561-73-1871

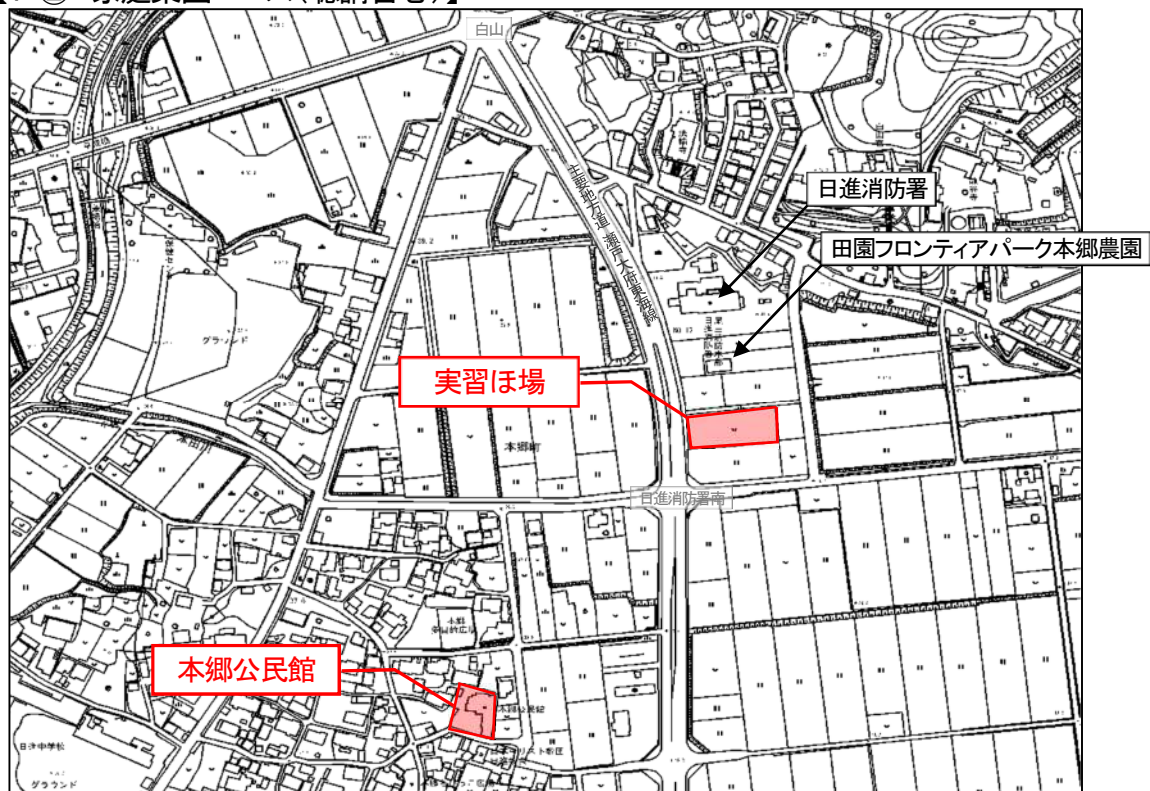
Eメール nousei@city.nisshin.lg.jp

《別紙 会場案内図》

【1-① 初めての野菜づくりコース】



【1-② 家庭菜園コース(聴講含む)】



《別紙 会場案内図》
【1-③ 出荷・販売コース】

